

# 2025年度 共立女子短期大学生活科学科 出張授業のご案内

高等学校の生徒を対象として、生活科学科の教員が高校を直接訪問、またはオンラインで専門分野に関する講義を行います。専門的ながらも高校生に分かりやすく、楽しい講義を目指してお話ししたいと思います。

大学の講義を体験し、学びへの理解を深めることで、将来の進路選択に役立ててください。  
御校の教育活動・進路支援活動に、出張講義をご活用いただければ幸いです。  
どうぞお気軽にご相談ください。

生活科学科教員一同

## <お申し込み方法>

フォームに必要事項を記入の上、お申し込みください。  
内容を確認の上、ご担当の方にメールでご連絡を差し上げます。

お申し込みフォーム

<https://forms.gle/pqbcQajuYqgEXcee7>



## <お問い合わせ先>

生活科学科長室 担当：西悠  
メール：seikatsu@kyoritsu-wu.ac.jp

## 堀岡 勝（建築・インテリア・家具デザイン）

### <研究テーマ>

子ども達のための学習環境・生活空間のデザイン研究  
および「カタチ」に着目した玩具・家具等の商品開発

空間デザイン研究室  
堀岡准教授・村田助手



講義テーマ	内容
ユニバーサルデザイン・ハンティング	私たちは日常生活の中で、何気ない違和感や小さな不便を感じることがあります。そうした「気づき」の中には、ユニバーサルデザインの視点から見直すヒントが隠れているかもしれません。本講座では、生活の中に潜む事例を取り上げ、ユニバーサルデザインについて考察します。
建物のカタチは法規が決める？！	普段皆さんが利用している建物の「カタチ」は、どのようにして決まるのでしょうか。一見奇抜に見えるデザインでも、実はさまざまな法令や基準といった制約をクリアしてつくられています。本講座では、建築実務の一端に触れながら、建物をデザインすることの魅力について一緒に考えていきましょう。
もしも、サザエさんの家をリフォームするとしたら	磯野家は、昭和期に見られる伝統的な和風住宅の特徴を持つ、日本家屋の一例です。この講座では、日本の住宅建築の歴史や特徴についてレクチャーした後、磯野家の暮らしをもとに、一もしもカツオとワカメが中学生になったらーという想定で、リフォームプランを考えてもらい、皆さんにアイデアを発表してもらいます。
観察からはじめるデザイン	日々の生活の中で当たり前になっているモノやコトも、立ち止まって意識的に観察することで、新たな気づきが生まれることがあります。そこに改善の余地を見出せば、新たなデザインの可能性が広がります。本講座では、「気づきの視点」を養うことから、デザインの第一歩を踏み出します。
建築・住宅・家具デザインに関する概論	実務者の視点から、ランドスケープデザイン、建築、住宅、インテリア、家具業界などについて、広義に授業することができます。

## 三井 直樹（デザイン・色彩・造形理論・アート&デザイン史）

### <研究テーマ>

構成学を核とした造形理論、色彩学、近現代美術・デザイン史  
デジタルカラーによるメディアデザイン研究

メディアデザイン研究室  
三井教授・村田助手・原助手



講義テーマ	内容
人は「かたち」をどのように見ているの？ ～造形心理学から「かたち」を考える～	みなさんには自分の好きなデザインがありますか？私たちはさまざまな「モノ」に囲まれて暮らしています。「好きな」「素敵な」「カッコいい」と感じるのはなぜでしょうか。造形心理学の立場から「かたち」を考察します。
日本美術は最先端のデザイン!? ～浮世絵と印象派について～	みなさんにお馴染みの浮世絵は現代デザインの原点かもしれません。日本美術の造形表現は西洋絵画にはなかった大胆な表現技法を取り入れています。浮世絵をよく見れば、グラフィックデザインのテクニックが至るところにありますよ。
デザイン、色彩に関するテーマ全般	高校美術の教科書を長年担当していますので、アート&デザインに関わる幅広いテーマ、内容で講義を行うことが可能です。お気軽にご相談ください。

## 山口 庸子（被服・生活・環境・洗浄科学）

### <研究テーマ>

LCA思考に基づく衣生活の環境負荷削減に関する研究  
および教育支援プログラムの開発

アパレル感性科学研究室  
山口教授・草刈助手



講義テーマ	内容
衣生活とSDGs - 衣服の役割と機能	衣服は身体を保護し、生活を快適にするだけでなく、社会的な立場や自己表現を示すなど、コミュニケーションの手段としても重要な役割を担っています。一方で、ファッション・アパレル産業は環境負荷が大きく、世界第2位の汚染産業とされ、深刻な課題を抱えています。ここでは、「衣生活とSDGs」の導入として、衣服の役割と機能に加えて衣生活におけるサステナビリティについて考えます。
サステナブルな衣生活を考える	ファッション産業は大量生産・大量消費・大量廃棄を背景に、資源やエネルギーの使用が増え、環境負荷の高い産業として国際的な課題となっています。ここでは、「サステナブルファッション」や「サーキュラーエコノミー」を手がかりに、持続可能な衣生活のあり方と、消費者としてできる取組みを考えます。

## 佐藤 陽子（食・健康・栄養）

### <研究テーマ>

子ども・妊婦のサプリメント利用に関する研究、  
女性と葉酸に関する研究

食品栄養研究室  
佐藤准教授・中川助手



講義テーマ	内容
健康食品・サプリメントって何？	ドラッグストアやスーパー、ネットなど、身近なところで健康食品やサプリメントと呼ばれる食品がたくさん販売されています。みなさんは、これらの食品にどんな印象をお持ちですか？健康食品やサプリメントに関する制度や特徴、使うときの注意点などについてお話しします。
健康情報の見分け方	「〇〇はからだにいい」「〇〇を食べると××にいい」という情報があふれています。その情報は何を基に作られているのでしょうか？全部信じて大丈夫？食と健康の関係はどのように解明されているのか、信じてよい健康情報はどのようなものか、お話しします。
正しいダイエット方法を考えよう	世の中には様々なダイエット方法があふれています。でも、それ、本当？健康的に理想の体型を手に入れるためには、どうすればよいでしょうか？そもそも、その理想は現実的でしょうか？正しいダイエット方法について考えてみましょう。
栄養を「ちゃんと」摂ることはできている？	葉酸は神経管閉鎖障害という先天異常の予防に効果があり、誰が、いつ、どれだけの量、どんな形態で摂るべきかが示されている栄養素です。では、ちゃんと摂れているでしょうか？栄養を「ちゃんと」摂ることはできているのか、上手に摂るとはどういうことか、葉酸という栄養素に着目して考えてみよう。
バランスの良い献立を考える	「バランスの良い食事」という言葉をよく耳にする機会があると思います。では実際には、何を食べればいいのか？どうやって組み合わせればいいのか？毎日の食事を、理想にちょっと近づけるためのコツを考えましょう。
食品・医薬品の安全性 薬は毒？天然・自然なら安全？	みなさんは、「天然・自然のものは安全」「化学的に合成されたものは危険」と思っていませんか？食品や医薬品の安全性はどのように確保されているのか、食品と医薬品ではどう違うのかを学び、科学的視点で「安全」について考えましょう。

## 阿部 敏彦（AI・コンピュータサイエンス・物理シミュレーション）

### <研究テーマ>

データ解析や人工知能（AI）に関する研究および、  
物理シミュレーションや科学技術計算に関する研究

IT & AI 研究室  
阿部准教授・安助手



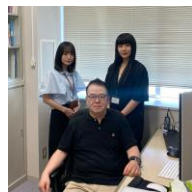
講義テーマ	内容
AIと人間の違いについて Chat GPTの仕組み	Chat GPTなど最先端のAIでは、人間の脳をモデルとしたニューラルネットワークというアルゴリズムを内部で使っています。では人間との違いはどこにあるのか、内面とその振る舞いから探っていきましょう。
身近なところで使われている 物理シミュレーション コンピュータゲームとの関係	天気予報など、身近なところで使われている物理シミュレーションについて、その仕組みや能力を見てみましょう。コンピュータゲームとも深い関係があります。

## 豊島 昇（ポップカルチャー・タイ地域研究・テクノロジーと社会）

### <研究テーマ>

デジタルメディアと社会、メタバース、ポップカルチャー、トランスナショナリズム、タイ地域研究

メディア社会学研究室  
豊島教授・原助手・安助手



講義テーマ	内容
JAPAN! POP! 日本のポップカルチャー	海外では日本のマンガ、アニメ、日本食、J-POPなどのポップカルチャーが人気を集めています。東南アジアのタイを例に、日本のポップカルチャーがどのように受容されているかを見てみましょう。
世界に広がる日本食	海外での日本人気がマスメディアで取り上げられますが、実際には海外の人々はどのように日本食を消費しているのでしょうか。体験授業では、東南アジアの国「タイ」を例に、海外の人にとっての日本食を紹介します。
タイの社会と文化	東南アジアの中心部に位置している国「タイ」と聞くと、大きな仏像、色とりどりの果物、開発途上国、カオマンガイ、トムヤムクン……、人によっていろいろなイメージを持っていると思います。しかし、日本に届いている情報はタイが持つ多様で豊かな顔のごく一部です。この授業では、もう少しタイの社会と文化について知っていただきます。
生成AIと私たちの暮らし	ChatGPTを始めとした生成AIという技術が世に知られるようになり、私たちの暮らしは急速に大きく変化し始めました。これまで人間が数日間かけていた仕事は、生成AIが数分でこなしてくれるようになりました。私たちの仕事はAIに奪われてしまうのでしょうか。今後、生成AIをどのように活用し、生活に取り入れていくかを考えてみましょう。

## 渡辺 明日香（ファッション・色彩・生活デザイン）

### <研究テーマ>

生活デザイン、色彩、ストリートファッション調査を軸としたファッション・メディア・ストリート研究

カラー&デザイン研究室  
渡辺教授・原助手  
村田助手・草刈助手



講義テーマ	内容
素敵な配色には理由がある	アニメやキャラクターの色、季節に応じた服の色、美味しく感じる色やパッケージなど、素敵だな・いいなと思う色の組み合わせはどのようにできているのでしょうか。色彩学の基礎、視覚言語としての色彩の役割、カラーコーディネートに即して、PowerPointを用いて製品の配色を考えてみましょう。
もの見え方、捉え方が変わる！ カラーユニバーサルデザインを知ろう	皆さんが使用している教科書に「カラーユニバーサルデザイン」の記載はありますか？色の見えの多様性をふまえて、多くの人に利用しやすい製品やサービス、情報を提供するカラーユニバーサルデザインについて考えてみましょう。
人はなぜ、服を着るのか？	人が社会的な営みをする上で衣服は不可欠です。どうして、人は何故衣服を着るようになったのでしょうか？その結果、人に何が生じたのでしょうか。衣服の起源説、記号性、衣服による身体の補正、衣服の心理的な側面などについて、多数の写真や映像を紹介しながら学びます。
どうしてそれが欲しくなるの？ SNSのなかのデザイン	写真家・広告ディレクターのオリビエロ・トスカーニは、服飾ブランド「ベネトン」の広告でセンセーショナルな問題を取り上げ話題となりました。現在は、SNSにより広告の役割は大きく変化し、SNSで効果的に紹介・拡散されることが売上に直結しています。口コミやレビューの存在を知って、賢くSNSを利用しましょう。
SHEINはなぜ安い？ ファッションのグローバルイゼーション	ファストファッションや100均雑貨、お値段以上の家具の登場で利便性が得られる一方、価格競争が激化し、労働力の搾取、環境負荷などの問題が生じています。商品はデザインする人と消費者の関係に留まらず、生産者や生産国、地球環境に影響を及ぼすことを学び、これからの社会にふさわしいデザインを考えましょう。
ファッション・ジェンダー・ダイバーシティ	フェミニン、マニッシュといったファッション用語があるように、性別や年齢の識別に衣服が寄与する例は多数あります。自分の出自と異なる民族衣装やヘアスタイルが「文化の盗用」と呼ばれることもあります。多様な価値観が広まる中で、自分らしいファッションを知ることで、他者の装いに寛容になれる第一歩を踏み出しましょう。
家庭科の衣服領域に関するテーマ全般	高校の家庭科の教科書の衣領域の執筆を担当していますので、上記以外のテーマでも講義やワークショップを行うことができます。ぜひご相談ください。



共立女子短期大学

リーダーシップの共立®